



# 公費解体の進捗状況（令和6年9月末）

➤ 解体見込み棟数32,410棟の 約16%である 5,096棟の解体が完了

➤ 9月末までの解体計画 5,432棟に対し、達成率は 94%

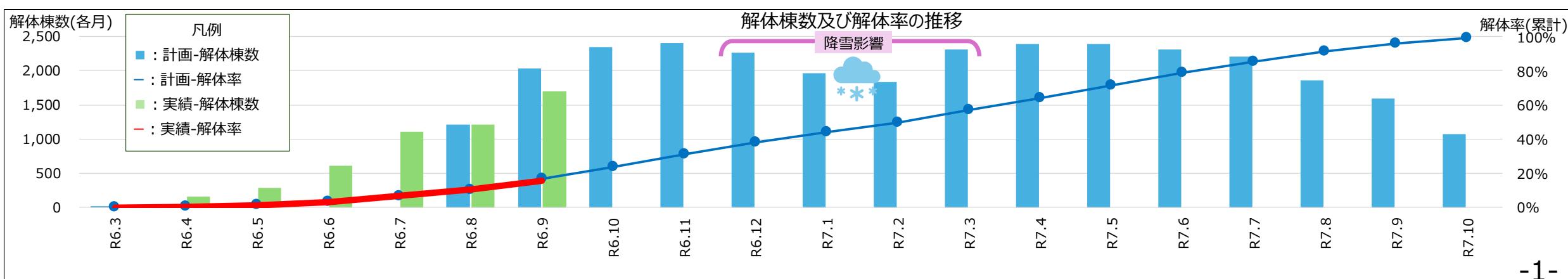
➤ 9月の解体棟数は、8月よりも約500棟増加したが、令和6年奥能登豪雨の影響により、9月の計画棟数より336棟下回った

資源循環推進課 076(225)1471

R6.10.1時点の  
解体班数 998班

	R6.3	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8	R6.9	R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2	R7.3	R7.4	R7.5	R7.6	R7.7	R7.8	R7.9	R7.10	
解体計画	解体班数※	8	56	120	291	601	650	950	1,060	1,120	1,120	1,120	1,120	1,080	1,080	1,080	1,080	1,000	1,000	750	486
	①解体棟数（各月）※	15	163	288	610	1,112	1,208	2,036	2,348	2,400	2,265	1,969	1,841	2,315	2,392	2,392	2,315	2,213	1,859	1,593	1,076
	②〃（累計）※	15	178	466	1,076	2,188	3,396	5,432	7,780	10,180	12,445	14,414	16,255	18,570	20,962	23,354	25,669	27,882	29,741	31,334	32,410
	解体率（累計）※	0.0%	0.5%	1.4%	3.3%	6.8%	10.5%	16.8%	24.0%	31.4%	38.4%	44.5%	50.2%	57.3%	64.7%	72.1%	79.2%	86.0%	91.8%	96.7%	100%
解体実績	③解体棟数（各月）	15	163	288	610	1,112	1,208	1,700													
	④〃（累計）	15	178	466	1,076	2,188	3,396	5,096													
	解体率（計画棟数あたり）	0.0%	0.5%	1.4%	3.3%	6.8%	10.5%	15.7%													
	計画達成率（各月） (③÷①)	—	—	—	—	—	100%	83%													
計画達成率（累計） (④÷②)		—	—	—	—	—	100%	94%													

※R6.3～R6.7は実績を記載。自費解体・緊急解体の棟数を含む



# 令和6年奥能登豪雨による公費解体への影響



- 発災時、安全のため、奥能登全域で公費解体作業を中断
- 順次、作業を再開したが、一部地域では現在も中断中

- 解体作業用の重機やダンプが水没・埋没
- 解体作業員の宿舎で床上浸水などが発生
- 解体工事再開後も、通行止めなどによる道路状況の悪化により、解体速度が低下
- 珠洲市、輪島市の仮置場で浸水が発生（現在は、全て復旧）

珠洲市・輪島市では、解体作業を実施できない解体班が、道路啓開などの復旧工事を実施



輪島市の公費解体仮置場の浸水状況

輪島市町野町

対応



9月末の計画解体棟数を336棟下回った



珠洲市の解体現場

珠洲市大谷町



- 解体作業が実施できる家屋へ解体班を配置変更済み
- 今後、豪雨による今後の影響も見極めながら、令和7年10月の解体完了に向け解体班数を増強していく

# 令和6年奥能登豪雨における災害廃棄物処理の特例



豪雨に伴う災害廃棄物処理への支援拡充について、国へ要望していたところ、震災からの復旧途上に豪雨被害が生じたことを踏まえ、特例的に、

- ・能登半島地震と同水準の財政支援を行うとともに、
- ・半壊以上の家屋の解体を支援対象とする方針が示された。

	令和6年能登半島地震	令和6年奥能登豪雨
災害の区分	特定非常災害	激甚災害（指定見込）
国の財政支援	最大99.7%	95.7% → 最大99.7%
公費解体の対象	半壊以上	全壊 → 半壊以上

特例的に、特定非常災害である能登半島地震と同水準に拡充

地震と豪雨による災害廃棄物の一体的な処理が可能となり、仮置場での保管や運搬、処理を区別せずに行うことができ、迅速かつ円滑な処理につながる

# (参考) 市町別の公費解体の状況 (令和6年9月末)



市町	解体見込棟数※1 (R6.8) A	申請棟数※1	着手棟数※1	完了棟数 B ※2	公費解体	緊急解体	自費解体	解体率 B÷A
珠洲市	7,195	6,322	3,046	1,681	1,567	106	8	23.4%
輪島市	9,685	9,256	4,289	874	638	217	19	9.0%
能登町	2,759	2,643	1,259	471	460	2	9	17.1%
穴水町	2,451	2,454	1,158	621	611	0	10	25.3%
七尾市	3,500	3,561	1,680	421	253	0	168	12.0%
志賀町	4,012	3,438	1,875	472	306	9	157	11.8%
その他	2,808	2,366	1,205	556	338	4	214	19.8%
合 計	32,410	30,040	14,512	5,096	4,173	338	585	15.7%

※1 緊急解体・自費解体を含む

※2 完了棟数は、家屋等の解体が終了したものと示す

ただし、珠洲市、能登町及び七尾市は、解体完了後の所有者との立会を終えた棟数を示す

# 自費解体の促進に向けた取り組みについて



## 自費解体つなぎ資金利子助成制度の創設（10月10日～）

- 自費解体（所有者が解体費用を立替えし、後日市町から払戻し）にあたり、自己資金がない場合に、**金融機関から借入れした際の利子を助成**します。

対象

自費解体の資金を金融機関から借り入れた**個人**

つなぎ資金を借入れ  
できる金融機関を  
県ホームページで紹介



<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/haitai/info/rishi.html>

内容

借入れに係る利子を**全額助成**

※ **最大5か月分**、利率・助成額上限なし、既に借入れ・返済済みの場合も対象

受付

石川県生活環境部資源循環推進課（076-225-1474）

## 自費解体の業者に関する相談窓口（10月10日～）

- 自費解体の希望者向けに、自費解体を請け負う**業者**に関する相談に応じます。

石川県工務店協会

076-269-8103

9時～17時30分

（毎週水曜日、第1土曜日・日曜日、第3日曜日除く）  
事務局：株式会社ひまわりほーむ

（一社）石川県構造物解体協会

076-256-1444

10時～15時（土日祝除く）